

アクセシビリティリーダー 育成プログラムについて



障がい学生支援室

2026.7～

目次

①アクセシビリティリーダー育成プログラムとは？	・・・p.3
②アクセシビリティリーダー認定試験までの流れ	・・・p.5
③オンライン・アクセシビリティ講座について	・・・p.6
④支援経験・演習について	・・・p.11
⑤資格取得学生の声	・・・p.12
⑥2026年度、認定試験日程について	・・・p.13
⑦Q&A	・・・p.14
⑧オンライン講座の受講方法	・・・p.17
⑨障がい学生支援室のHP紹介	・・・p.18
⑩ボランティア活動の登録について	・・・p.19





少子高齢化

グローバル化



現代社会＝多様性を志向する社会



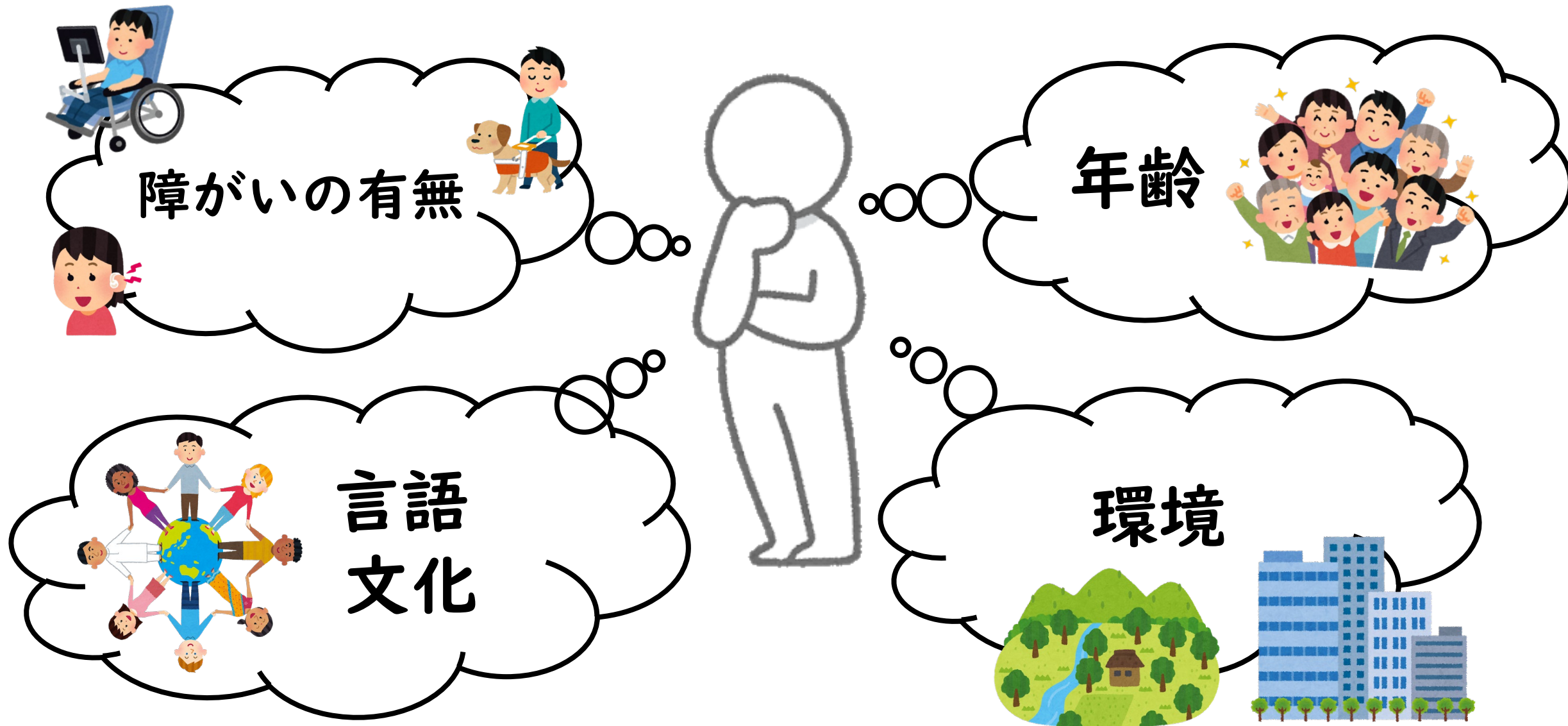
情報化社会

インクルーシブ
教育



アクセシビリティ育成プログラムは、上記の多様なニーズに対応できる人材を育成することを目的としています。

その人材とは、以下のような多様な特性の理解や柔軟な対応力を持つ人(=アクセシビリティリーダー)です！



アクセシビリティリーダー認定試験までの流れ



1級認定試験

STEP2

- ①30時間以上の支援経験
- ②コーディネート技術に関する15時間以上の演習

STEP1.5 【※2級を取得済みの方】

- ・再度、受験年度のオンライン講座を受講

STEP1

- ①「オンライン・アクセシビリティ講座（導入編）」受講
- ②「オンライン・アクセシビリティ講座（基礎編）」受講

2級認定試験

STEP1 オンライン・アクセシビリティ講座について

アクセシビリティリーダー（AL）に
必要な意識・知識を得られる講座

受講料**無料**！



2026年度の配信は、
2026年7月（予定）～となっています。

スマートフォンでの受講も可能なため、時
間が空いたときに気軽に受講できます！



過去のオンライン・アクセシビリティ講座の内容

基礎編

1章

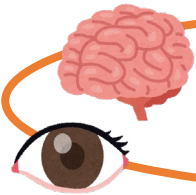
アクセシビリティについて

※アクセシビリティとは何なのか

※アクセシビリティリーダー育成プログラムについて etc...

2章

視覚、聴覚、認知、言語、運動機能、健康について



脳や目といった
身体の働きについて



発達障がい等の
目に見えない
障がいについて



病気によって起こる
日常生活の制限について

肢体不自由など
目に見える
障がいについて



LGBTなどの
マイノリティについて

etc...

過去のオンライン・アクセシビリティ講座の内容

基礎編

3章

情報とアクセシビリティ

※Web上での配慮について etc...



4章

生活とアクセシビリティ

※盲導犬やロボットなど日常生活の援助について
※(宗教等による)食の多様性について etc...



5章

環境とアクセシビリティ

※建物における配慮について
※修学や就労に関しての配慮について etc...



6章

制度とアクセシビリティ

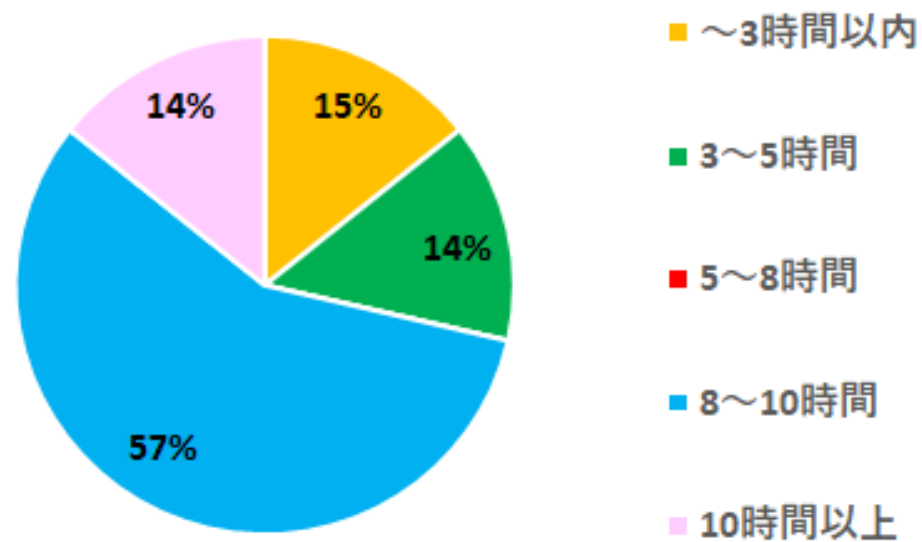
※アクセシビリティに関する法律について etc...



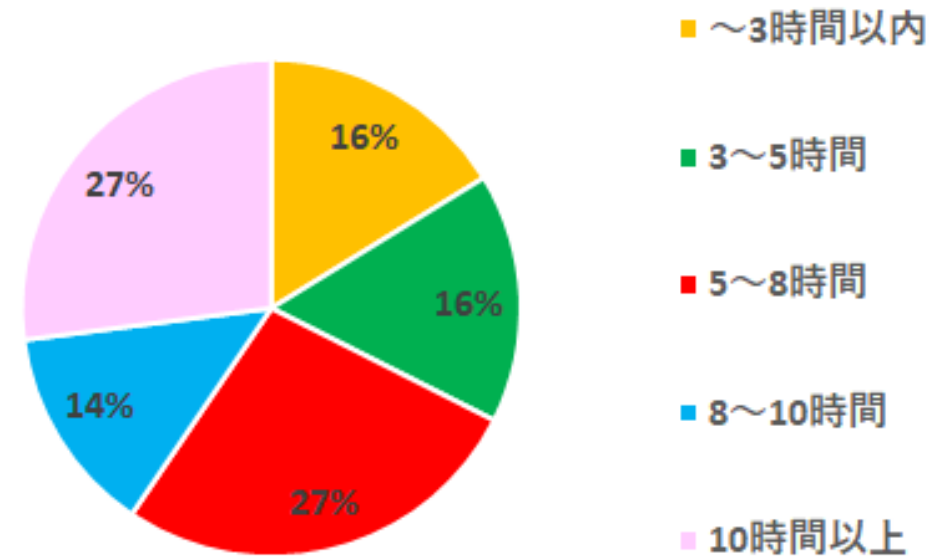
実施状況

早い人（学部で心理や法律等を学んでおり、基礎知識がある方）は、3時間程度で終了

2019年 全講座受講所要時間



2020年 全講座受講所要時間



約半数の人が協議会が想定している8時間以上かかっているという結果になっています。

オンライン・アクセシビリティ講座は、

~~講座動画視聴~~ ⇒ 文章を読む形式

- 知っている所や簡単な所は読み流し、難しい所等をじっくり読む
- 毎日10分だけ、講座を受講する

など自由に受講することができます！

負担にならないよう、自分のペースで
受講計画を立てることができます！



I級認定試験に必要なSTEPとして・・・

STEP2 支援経験・演習

①30時間以上の支援経験

➡ 障がい学生支援室が提供する**ボランティア活動への参加**

※ボランティア活動は1月末までに30時間を終える必要があります。

➡ 集中講義「**アクセシビリティ演習**」の受講

②コーディネート技術に関する15時間以上の演習

➡ 共通教育科目「**ボランティアデザインⅠ**」(前期)、
「**ボランティアデザインⅡ**」(後期)の受講

※「ボランティアデザインⅠ」または「ボランティアデザインⅡ」の受講にあたっては、共通教育科目「共生社会に向けたアクセシビリティ」が前提科目となっています。

※「ボランティアデザインⅠ」および「ボランティアデザインⅡ」を両方受講することが望ましいですが、どちらか一方でも構いません。

ボランティア学生交流会



ボランティア活動の
登録はスライド⑱!



2級資格取得学生の声

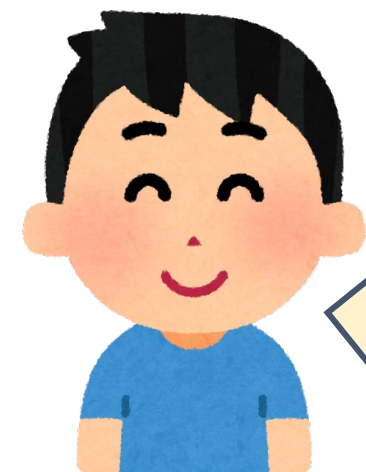


資料作成でイラスト追加をする際に、全ての人が見やすいように**明暗やコントラストなど、色使いを意識するようになった!**

アクセシビリティ

アクセシビリティ

変更!



文書作成をするときは、**音声読み上げ機能をつけたり、句読点やフリガナの追加**をすることで、多くの人に見てもらえた!



しょうがくせいしえんしつ
障がい学生支援室



2026年度の試験について

①試験日（オンラインIBT方式にて自宅受験）

※**候補日**となります。決まり次第お知らせ致します。

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 12月5日（土） | ② 12月6日（日） |
| ③ 12月12日（土） | ④ 12月13日（日） |



②試験時間について

1級：択一式問題 40分、論述式問題 10分 合計50分

2級：択一式問題 50問50分

※受験予定の方はお早目にオンライン講座をお申し込みください。

※受験申込期間：10月頃（未定）

※受験するためには〇月〇日までに（未定）オンライン講座を修了する必要があります。

Q&A①



2級取得前に、1級の認定試験を受けることはできますか？

A:可能です。**受験年度**のオンライン講座の受講を修了しておく必要があります。

受験年度！

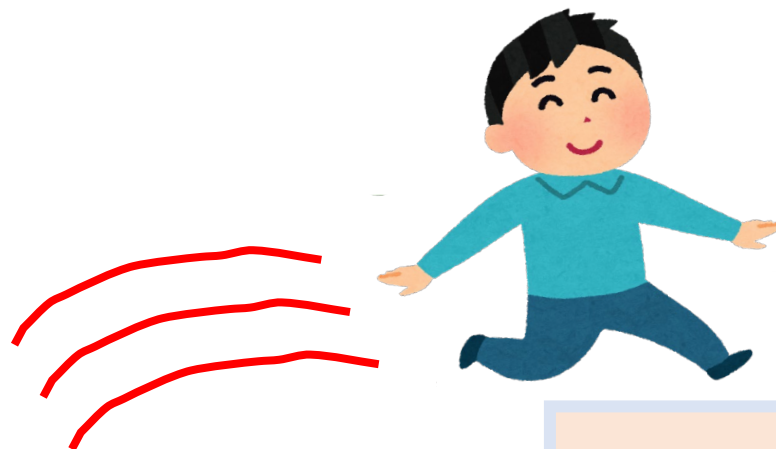
オンライン講座受講

Skip!

2級認定試験

- ①30時間以上の支援経験
- ②コーディネート技術に関する15時間以上の演習

1級認定試験



Q&A②



1級を受けたいが、支援経験や演習の時間が足りていない。

A: 1級認定試験は、今年度中に単位を取得できる予定であれば**見込み受験**が可能です。

※該当者は、試験申し込みの際に併せてご連絡ください。



見込み受験



1級認定試験

支援開始

- ①30時間以上の支援経験
- ②コーディネート技術に関する15時間以上の演習

単位取得!

Q&A③



前年度以前のボランティア活動も支援経験とみなされますか？

A:可能です。受験年度よりも前の活動についても30時間のボランティア活動としてカウントできます。

合計30時間達成！

令和4年度
15時間

令和5年度
15時間

Ⅰ級認定試験

オンライン講座の受講方法



←QRコードよりお申込みできます！

送信フォームより

件名：「オンライン・アクセシビリティ講座 受講希望」

- ①氏名
- ②学籍番号
- ③所属学部
- ④学年
- ⑤メールアドレス（資料を添付するため、GmailやPCのアドレス）

を記載の上、送信お願いします。



障がい学生支援室のHPにて

オンライン講座の紹介動画を公開中！



そのほか..

- ・アクセシビリティリーダー (AL) とは？
- ・AL講座や認定試験に関するQ&A

なども記載しております。



← URLは[こちら](#)をクリック



ボランティア活動の登録について

主なボランティア活動



ノートテイク
要約筆記



バリアフリー
マップ調査



学内介助
(移動支援)



学習・履修
アドバイス

など。

ボランティア活動
のみの登録もOKです！

HPから登録可能です！
学生サポーターの方には謝金もあります♪

URLは[こちら](#)をクリック →



必要事項を記載して送信お願いいたします。